利口力		±±-FF=₹ TI		10 V <del>2</del> A	40 東京 中で		
科目名		韓国語Ⅱ		担当者名		安啓貞(アンケイジョン)	
開講年次		1	開講時期	後期	クラス		
授業形態 ナンバリング		演習	履修方法	選択	単位数	1	
ナンバ	ハリンク	B0062	該当DP	DP1,DP4			
授業概要	韓国語と	韓国の文化、歴史などを学び、簡単な会話ができることを目指す。					
到 達 目 標	2. 簡単な	の基本文型を理解し、簡単な文章を作るようになる。 会話ができるようになる。 文化と歴史に関する基礎知識を得る。					
授業計画	回	授業内容			授業外学習(内容と時間)		
	1	第1課第2課 復習			予習、復習、課	題 30分	
	2	第3課 それは何ですか?			予習、復習、課	題 30分	
	3	第3課 それは何ですか?			予習、復習、課	題 30分	
	4	文型と練習			予習、復習、課題	題 30分	
	5	第4課 約束があります			予習、復習、課題	予習、復習、課題 30分	
	6	第4課 約束があります			予習、復習、課題	予習、復習、課題 30分	
	7	文型と練習、韓国文化体験			予習、復習、課題	題 30分	
	8	第5課 会社はどこにありますか?			予習、復習、課題	題 30分	
	9	第5課 会社はどこにありますか?			予習、復習、課題	題 30分	
	10	文型と練習			予習、復習、課題	題 30分	
	11	第6課 週末には何をしますか?			予習、復習、課題	題 30分	
	12	第6課 週末には何をしますか?			予習、復習、課題	題 30分	
	13	文型と練習			予習、復習、課題	題 30分	
	14	第7課 そんなに遠くありません			復習、課題	60分	
	15	まとめ					
教	教科書 新大久保語学院、李志暎『できる韓国語初級 I 』DEKIRU出版 新大久保語学院、李志暎『できる韓国語初級 I ワークブック』DEKIRU出版						
参:	 考書			ノーニング』DEKIRU出版			
成績評価		L 方法	割合		 備考		
	小テスト、	発表、課題	60%	採点して返却します			
	期末テスト	`	40%	返却しません			
	授業の出	席と態度					
	 修上 注意	授業中の私語、居眠り、 教科書を必ず持ってくる 韓国語Ⅱは、文法と文	ること。教科書がない	場合は減点になる。			
	8経験 )関連						
オフィスアワー				メールアドレス	c-learning		